

平成29年度事務事業評価表（平成28年度振り返り）

政策名	子どもの未来と文化をはぐくむまち	施策番号・名	13	生涯学習の推進	基本事業番号・名	13-04	市民スポーツの振興
-----	------------------	--------	----	---------	----------	-------	-----------

事務事業番号	所管課係名 所管課長名 事務事業名	事務事業の概要	事務事業の目的 (事務事業の対象、手段、意図)	活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事業費、人件費										評価							
				指標 (単位)	実績値	次年度 目標値	目標値	左記「事業費（実績額）」に係る財源						人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	単位当たり コスト 円	目標達成率 %								
								特定財源			一般財源														
13-04-05	生涯学習課 スポーツ振興係 生涯学習課長 市澤 信明 スポーツセンター 管理運営事業	<input type="checkbox"/> 自主的 (条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的 (法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 (法律・政令等) 終期	対象 市民、近隣住民、市民を中心とした登録団体	平成28年度	平成29年度 目標値	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	業務フローに改善の余地がある	制度改正の余地がある	30年度の方向性	現状維持		
				365	474,000	474,000	126,632			35,000				91,632	3,380	130,012	356,197	99	説明：指定管理者制度を採用している為、改善の余地は限られている。改善の余地があれば改善していきたい。						
				平成27年度		平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	効率性	3	達成度	3	総合評価（課題・方向性）：開館時間の延長、充実した自主事業の実施、循環バスによる集客など、指定管理者ならではのサービスが提供されており、市民サービス向上のためにも、指定管理者による運営を継続する。今後も指定管理者のより充実したサービス提供を期待したい。
				365	延べ利用者数(人)	468,632	127,458			52,000				75,458	3,259	130,717	358,129		説明：指定管理者として3期1年目（11年目）を迎え、指定管理者による自主事業メニューの随時見直しなど、改善努力をしている。また、利用者の多様なニーズに合わせたサービスの提供により、利用者数は毎年同水準を維持している。他の自治体での経験を活かした効率的な運営がなされている。						
				平成26年度		平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度					
				365	増加を目指す指標	456,152	134,727			47,000				87,727	3,018	137,745	377,384								
13-04-06	生涯学習課 スポーツ振興係 生涯学習課長 市澤 信明 体育施設管理運営事業	<input type="checkbox"/> 自主的 (条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的 (法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 (法律・政令等) 終期	対象 市民、近隣住民、市民を中心とした登録団体	平成28年度	平成29年度 目標値	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	業務フローに改善の余地がある	制度改正の余地がある	30年度の方向性	現状維持		
				359	181,000	181,000	51,521						51,521	4,706	56,227	156,621	102	説明：市内にある体育施設は屋外施設が多いため、利用者数が天候の影響に左右されやすい。屋内施設の設置や施設の施設の新設による利用者の増加が考えられる。							
				平成27年度		平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	効率性	3	達成度	3	総合評価（課題・方向性）：借地に設置されている施設が多く、事業継続性が外的要因に左右されている。地権者の状況に注視し、代替方法についても調査・研究が必要である。
				359	延べ利用者数(人)	183,768	53,656						53,656	4,537	58,193	162,097		説明：体育施設開放や貸出業務は体育協会に委託することで経費節減を図っている。大きなトラブルも無く、安定した管理運営が実施されている。							
				平成26年度		平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度					
				359	増加を目指す指標	193,438	62,196						62,196	4,485	66,681	185,741									
13-04-07	生涯学習課 スポーツ振興係 生涯学習課長 市澤 信明 体育施設維持管理事業	<input type="checkbox"/> 自主的 (条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的 (法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 (法律・政令等) 終期	対象 体育施設（学校スポーツ開放施設、体育協会事務室含む）	平成28年度	平成29年度 目標値	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	業務フローに改善の余地がある	制度改正の余地がある	30年度の方向性	現状維持		
				23	60	60	12,887						12,887	6,161	19,048	828,174	102	説明：施設の細かい修繕等の維持管理については、現状も体育協会へ委託しており改善の余地は少ない。経費節減を図りながら施設の改善に取り組む必要がある。制度改正については、改善の余地があれば改善していきたい。							
				平成27年度		平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	効率性	5	達成度	3	総合評価（課題・方向性）：公共施設使用料の改正により、運動広場やゲートボール場等の無料施設が有料化された。今後も、適正な受益者負担と併せ、計画的な施設維持管理が必要となる。
				14	修繕した回数(件)	61.11	14,109						14,109	5,939	20,048	1,432,000		説明：施設の維持管理は体育協会に委託することで経費節減が図られているものの、施設の老朽化が進んでおり、維持管理に係る費用は増加傾向である。28年度は例年より多くの箇所の修繕を実施する事が出来た為、効率性が上昇した。							
				平成26年度		平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度					
				18	増加を目指す指標	47.37	22,660						22,660	5,871	28,531	1,585,056									
13-04-08	生涯学習課 スポーツ振興係 生涯学習課長 市澤 信明 市町村総合体育大会参加支援事業	<input type="checkbox"/> 自主的 (条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的 (法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 (法律・政令等) 終期	対象 大会参加者	平成28年度	平成29年度 目標値	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	平成28年度	業務フローに改善の余地がある	制度改正の余地がある	30年度の方向性	現状維持		
				1	140	130	420						420	428	848	848,000	105	説明：指定管理者、市体育協会及びスポーツ推進委員等と協力して、市内のスポーツの取り組みをより活発化させる。それによって、競技レベルの向上や出場種目の増加による参加者数の改善の余地がある。							
				平成27年度		平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	効率性	3	達成度	3	総合評価（課題・方向性）：都内市町村が主催する総合スポーツ大会につき、最低限の継続した支援が必要となる。また、市町村を5つのブロックに分けて幹事を輪番制としているが、ブロック幹事市になると、東久留米市においても会場になる。今後も継続した協力が必要である。
				1	参加者数(人)	136	430						430	413	843	843,000		説明：指定管理者、都体育協会、市体育協会及びスポーツ推進委員との連携により、一定水準の参加者を維持している。今後も、参加者数の維持増加へ向けて、スポーツ振興を図る必要がある。							
				平成26年度		平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度					
				1	増加を目指す指標	128	408						408	408	816	816,000									